

【証券コード】 9511

会社説明会



沖縄電力株式会社

2025年3月7日

本日のご説明内容

1. 沖縄電力の概要

2. 事業毎の取り組み

3. ESGへの取り組み

4. 業績・株主還元

本日のご説明内容

1. 沖縄電力の概要

2. 事業毎の取り組み

3. ESGへの取り組み

4. 業績・株主還元

会社概要

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 設立年月日 | 1972（昭和47）年5月15日 |
| 資本金 | 75億86百万円 |
| 総資産額 | 4,583億 30百万円（単体） 4,986億 71百万円（連結） |
| 発行済株式数 | 56,927,965株 |
| 従業員数 | 1,504名（単体） 3,079名（連結） |

2024年3月31日現在

コーポレートスローガン

地域とともに、地域のために

基本理念

エネルギーを通して沖縄の力となるために
～ Energise Okinawa～

私たち沖縄電力は、誇りと使命感を持って
お客さまの暮らしと経済活動を支え、
高い志を持ち、あふれる情熱と豊かな想像力
を発揮して、夢と活力ある沖縄の未来づくり
に貢献していきます。

沖縄エリアの特徴

①島しょ性

②小規模独立系統

③地理や地形

④県経済・基地返還跡地

沖縄エリアの特徴

① 島しょ性

広大な海域に島が点在、供給コストが高い離島を多く抱えており
様々な工夫によりユニバーサルサービスを維持



東西約1,000km、南北約400kmの広大なエリア
38の有人離島に電力を供給

沖縄エリアの特徴

②小規模 独立系統

本土の電力系統(送電網)と連系されておらず広域融通の枠外にあるため
安定供給を確保するため高い供給予備力が必要

沖縄

供給予備率
32.0%~41.9%
(2024年~2033年)



- 本土と送電網が繋がっていないため、他電力からの電力融通不可

全国

供給予備率
11.3%~19.1%
(2024年~2033年)



- 送電網が繋がっているため、供給力に余裕のあるエリアからの電力融通が可能

沖縄エリアの特徴

③地理や地形

地理的・地形的な制約により、化石燃料に頼らざるを得ない状況

課題

- 大きな河川がなく、水力発電の開発が難しい
- 需要規模が小さく原子力発電の開発が難しい
- 狭小な県土のため太陽光発電設備を設置できる土地が限られている
- 台風常襲地のため、大型の風力発電設備に高強度が求められる

取り組み

- 屋根を活用した「かりーるーふ」（太陽光＋蓄電池無料設置サービス）の推進
- 貯水池への水上太陽光などの導入を検討
- 大型風力導入にむけ、メーカーや有識者へのヒアリングを実施中

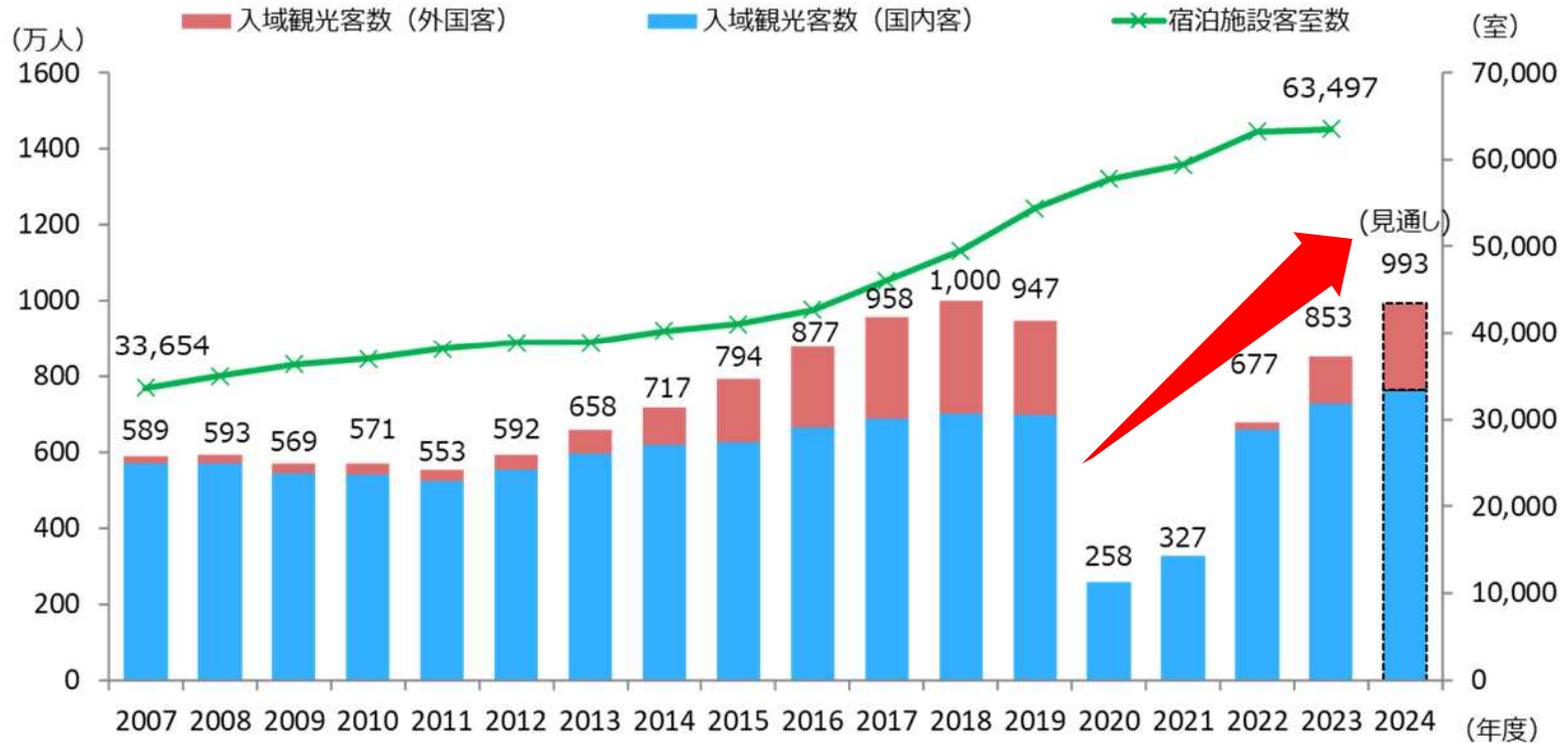
新たな試みに果敢に挑戦しています 

沖縄エリアの特徴

④ 県経済・ 基地返還跡地

県経済をけん引する観光業の伸び（コロナ禍からの回復）や、
基地返還跡地利用などで今後もエネルギー需要の増加が期待

入域観光客数及び宿泊施設客室数の推移



注) 端数処理の関係で内訳と合計が合わないことがある。

出所: 沖縄県「観光要覧」、「入域観光客統計概況」、「令和5年宿泊施設実態調査結果」、OCVB「入域観光客数概況」

本日のご説明内容

1. 沖縄電力の概要

2. 事業毎の取り組み

3. ESGへの取り組み

4. 業績・株主還元

電気事業

電気事業一体運営会社として、エネルギーの安定供給がグループの基本的使命

発電



送配電



小売



電気事業（電源開発の変遷）

社会情勢や社会的要請に応じ、電源開発を推進

1980年代まで
石油依存の電源構成

石油危機

1990年代
石炭火力の導入。電源多様化へ

2000～2010年代
CO₂排出削減取組
石炭火力でのバイオマス混焼

2010年～2020年代
LNG火力の導入
(電源多様化・環境対策)

2020年～
再エネ主力化
火力電源のCO₂排出削減の推進

石油依存の低減



具志川火力発電所（石炭）

CO₂排出低減

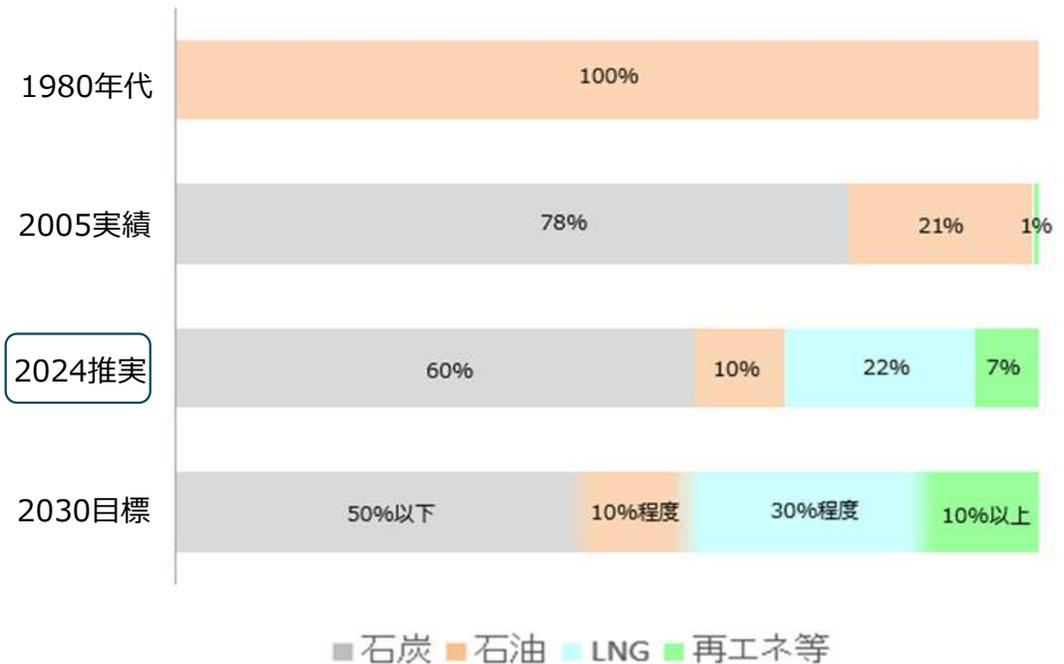


バイオマス混焼設備



牧港ガスエンジン発電所（LNG）

【 沖縄電力における電源構成 】



電気事業（台風に対する取り組み）

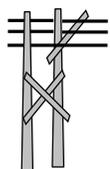
台風に強い設備形成や、停電の早期復旧に向けた取り組みを実施

設備形成

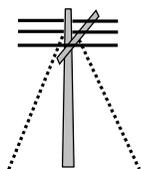


樹木接触到強い「耐摩耗電線」で断線を防止。

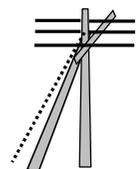
強化柱



補助柱



支線



支線・支柱

支持物強化により電柱の連続倒壊を防止。

早期復旧に向けた取り組み

事業所
(配電自動化システム)



連携



連携

遠制
開閉器

遠制子局

現場に出向くことなく、遠隔で開閉器の「入」、「切」を行うことが出来、暴風雨で現場作業が出来ない場合でも、事務所からの操作が可能。

LINE停電情報配信



<LINE公式アカウントQRコード>



電気事業（無電柱化への取り組み）

道路管理者等と協力しながら計画的に無電柱化を推進

整備事例：県道16号 勝連城跡前



【整備前】



【整備後】

約**128km**の無電柱化が実施済、今後約**205km**が計画されている

電気事業（配電資産の活用）

地上変圧器を活用し、街の賑わいの創出と安心・安全なまちづくりに寄与



国際通りに合計**98台**のデジタルサイネージ（電子看板）を設置

電気事業（オール電化）

高効率給湯器のエコキュートを使用したオール電化で省エネを実現！



貯めていたお湯を
災害時に使える

安心

火を使わないから
暑くならず

快適

IHのお掃除は
拭くだけ

キレイ

年間約**95,000円**
光熱費がおトクに

お得

電気事業 (かりーるーふ)



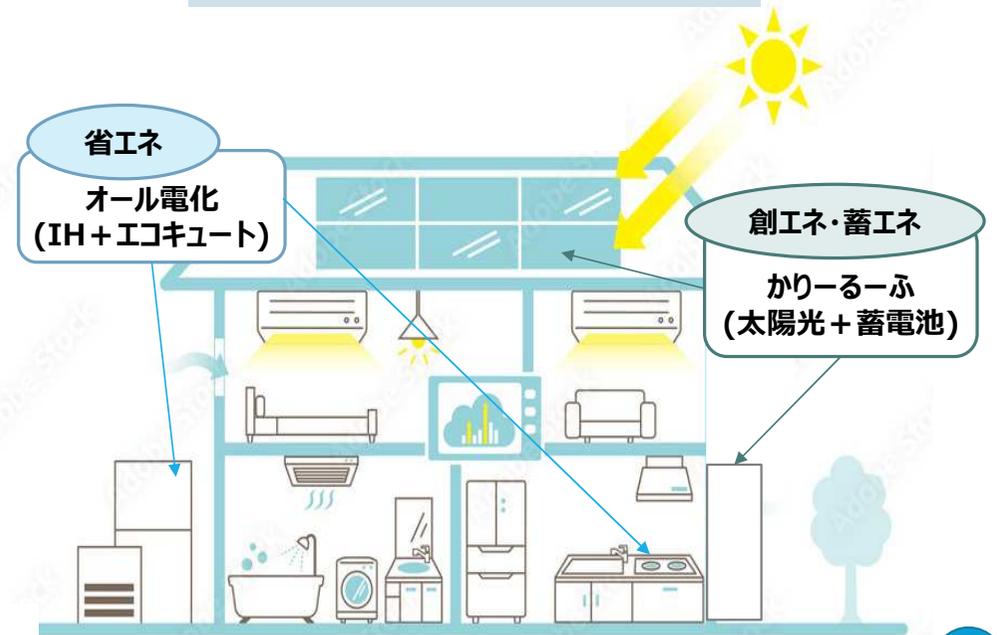
太陽光発電と蓄電池を無料で設置！「かりーるーふ」

初期設置・メンテナンス費用・
設備の撤去費用※
0円 無料

契約期間
15年間



新たなライフスタイルの提案
「オール電化」&「かりーるーふ」



電気事業（おきでんmore-E）

会員サイト「おきでんmore-E」でポイントが貯まる！使える！



会員数
11万人
突破

200円につき**1ポイント**貯まる！
 毎月のログインやコラムを読んでさらにポイントが貯まる！

今日 料金とポイントを確認する

more E 2月分の電気料金をお知らせします

| | |
|--------|--------------|
| 会員種別 | プレミアム会員 |
| 契約メニュー | プレミアムバリュープラン |
| 電気番号 | 12345-67-1-1 |
| 使用場所 | 浦添市牧港5丁目2-1 |
| 電気料金 | 21,254円 |
| 使用量 | 600kWh |
| 獲得ポイント | 106P |
| 保有ポイント | 5,005P |

過去月分を確認したい場合は「過去の実績を確認」ボタンをクリックしてください。

過去の実績を確認

ポイントを交換

地域のスーパーや交通機関等のポイントと交換（提携7社）

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
| | | | |

地域のスポーツチームをポイントで応援（提携4チーム）

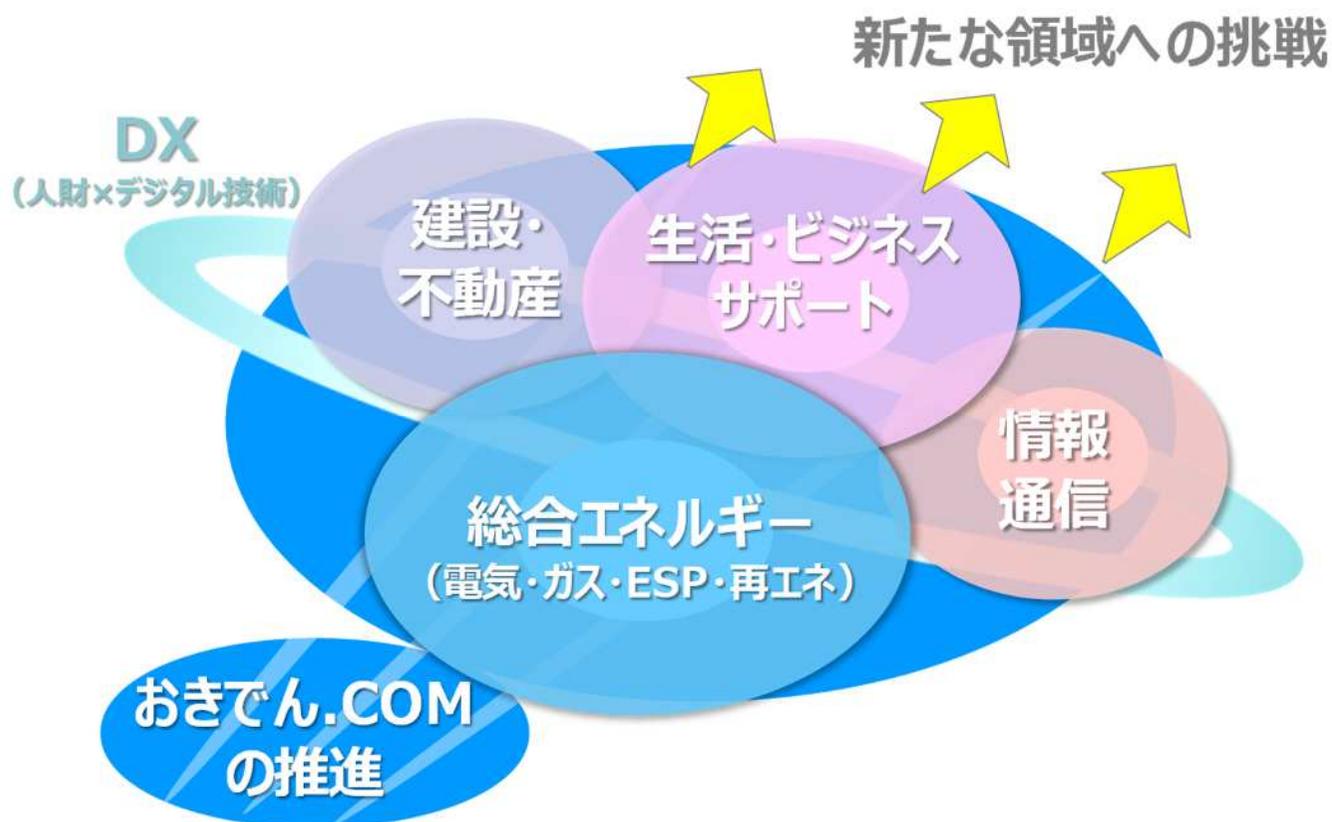
| | | | |
|---------------|------------------------|-----------------|--------------|
| | | | |
| F C 琉球 (サッカー) | 琉球ゴールデンキングス (バスケットボール) | 琉球コラソン (ハンドボール) | 琉球アスティダ (卓球) |

地域の課題解決等にポイントを寄付（提携5団体）

| | | | | |
|-------------|-----------------|----------|-----------|--|
| | | | | |
| (こどもの貧困対策等) | (小中高生の部活動遠征費基金) | (医療サポート) | (環境保全活動等) | |

おきでんグループビジョン

おきでんグループは総合エネルギーをコアに事業領域を拡大
グループの強みを活かし、新たな事業を展開



グループ会社紹介

おきでんグループは、地域発展のために総合力を発揮し、地域の皆さまに信頼され、支持され続ける企業グループを目指す

建設業



株式会社 沖電工

TEL.098-835-9888



株式会社 沖縄エネテック
OKINAWA ENETECH

TEL.098-879-9031



株式会社 沖設備

TEL.098-835-9893

不動産業



沖電開発株式会社

TEL.098-878-3966

電気事業周辺関連事業



沖電企業株式会社

TEL.098-876-0270



沖縄プラント工業株式会社

TEL.098-876-2535



沖縄電機工業株式会社

TEL.098-929-1255

海外事業



シードおきなわ合同会社

TEL.098-877-2341
SeED Okinawa (沖縄電力株 事業開発部内)

情報・通信事業



沖電グローバルシステムズ株式会社

TEL.098-885-9709



FRT 株式会社

TEL.098-942-6609

再エネ事業



沖縄新エネ開発株式会社

TEL.098-923-2212

ティーダエナジーおきなわ合同会社

TEL.098-877-2341
(沖縄電力株 カーボンニュートラル推進本部 環境部内)

ガス供給事業・分散型電源事業



プログレッシブエナジー
Progressive Energy Corporation

TEL.098-943-6560

エネルギーサービス事業



株式会社リライアンスエナジー沖縄

TEL.098-955-8456

その他の事業



有限会社 キューテック

TEL.070-5815-0939



株式会社おきでん CplusC

TEL.098-870-9610

グループ事業（ガス供給事業）

2015年よりガス供給事業を展開
2024年に新たにガス導管を敷設、更なる販売促進を図る

主なお客さま

ガス卸供給 ・沖縄ガス



工場

・オリオンビール 名護工場

ホテル

・ハイアットリージェンシー瀬良垣
アイランド沖縄
・沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ



教育

・沖縄科学技術大学院大学

その他、商業施設等にも供給

吉の浦・牧港ガスパイプラインの敷設

【設備仕様】圧力(高圧仕様)、口径(300mm)、導管延長(約14km)



※出所：内閣府HP「沖縄振興審議会 会長・専門委員会合(第3回)」資料

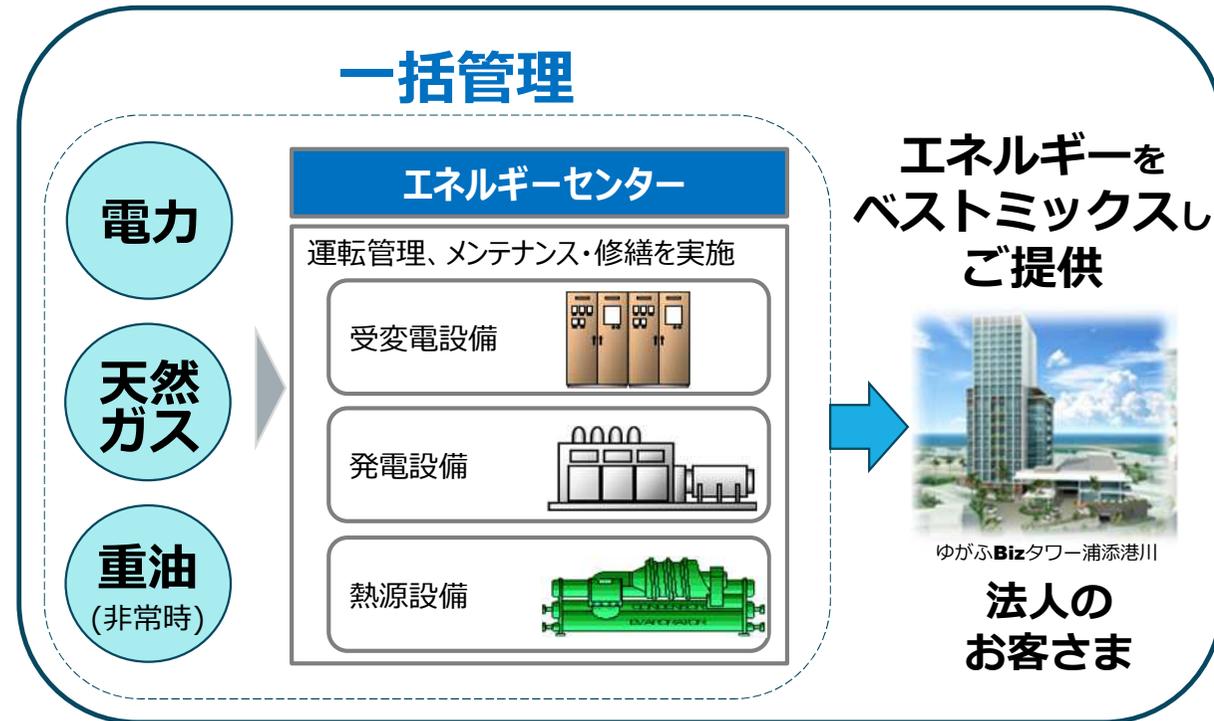
グループ事業（エネルギーサービス事業）

(株)リライアンスエナジー沖縄においてエネルギーサービス事業を展開

【エネルギーサービスのイメージ】



- お客さまに代わり、電気・熱源設備を所有
- 電気やガスを空調用冷温水や給湯用温水、蒸気等に加工して提供



グループ事業（エネルギーサービス事業）

導入事例

サンエー浦添西海岸 PARCO CITY



2022年度「省エネ大賞」受賞

※提供元：(株)サンエー



その他サンエー大型商業施設



※提供元：(株)サンエー

友愛医療センター



※提供元：社会医療法人友愛会 豊見城中央病院

沖縄科学技術大学院大学 第4・5研究棟



※提供元：左) OIST/東郷憲志様、右) OIST 第4研究棟

ゆがふホールディングス



※提供元：(株)ゆがふホールディングス

浦添総合病院



※浦添総合病院HPより

グループ事業（建設・不動産事業）

まちづくり・不動産を成長領域として、PFI事業を推進
旧那覇市民会館跡地利用事業で、沖電開発(株)を代表とするコンソーシアムが事業者を選定

【全体イメージ】



(出所) 那覇市への提案資料より抜粋

【民間施設イメージ】

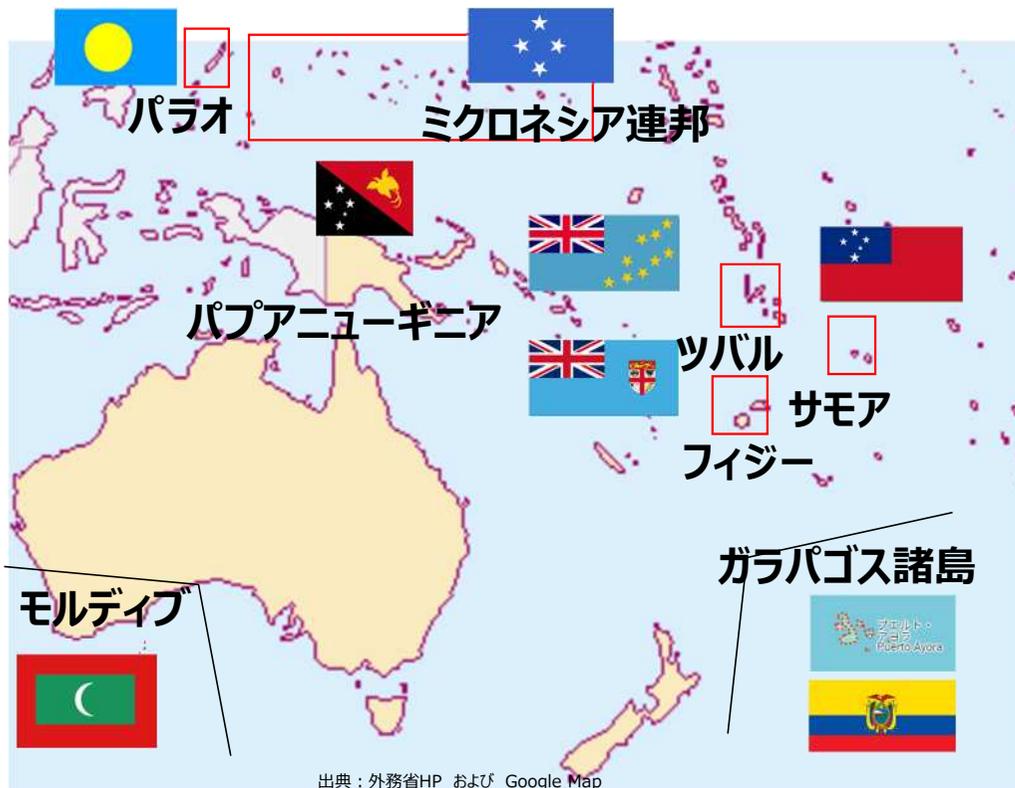


【wellデッキ・wellスクエア イメージ】



グループ事業（海外・域外事業）

電気事業で培ってきた技術力と経験を活かし、
海外島嶼地域における脱炭素化に関する技術支援や事業展開に取り組んでいる



取組事例

【日本】

硫黄島・南鳥島 再生可能エネルギー等導入実証事業

【エクアドル】

ガラパゴス諸島化石燃料ゼロに向けロードマップ支援PJ

【パラオ】

PV-TPO事業

【パプアニューギニア】

電力系統計画・運用能力向上PJ

【モルディブ】

太陽光発電と蓄電池を用いた脱炭素型海水淡水化
システムの実証

【ミクロネシア連邦、パラオ、ツバル、サモア、フィジー】

大洋州地域（広域）エネルギートランジションPJ

本日のご説明内容

1. 沖縄電力の概要

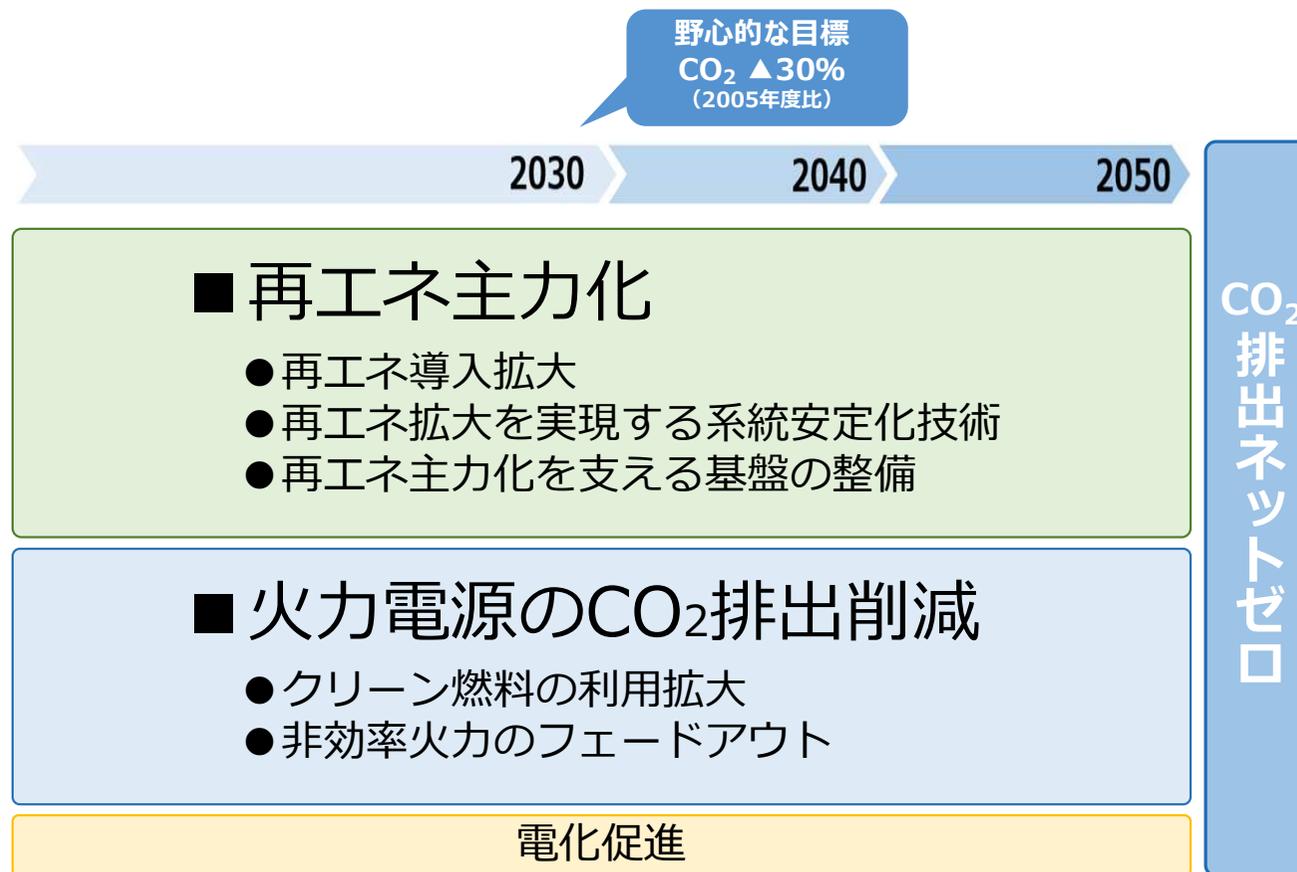
2. 事業毎の取り組み

3. ESGへの取り組み

4. 業績・株主還元

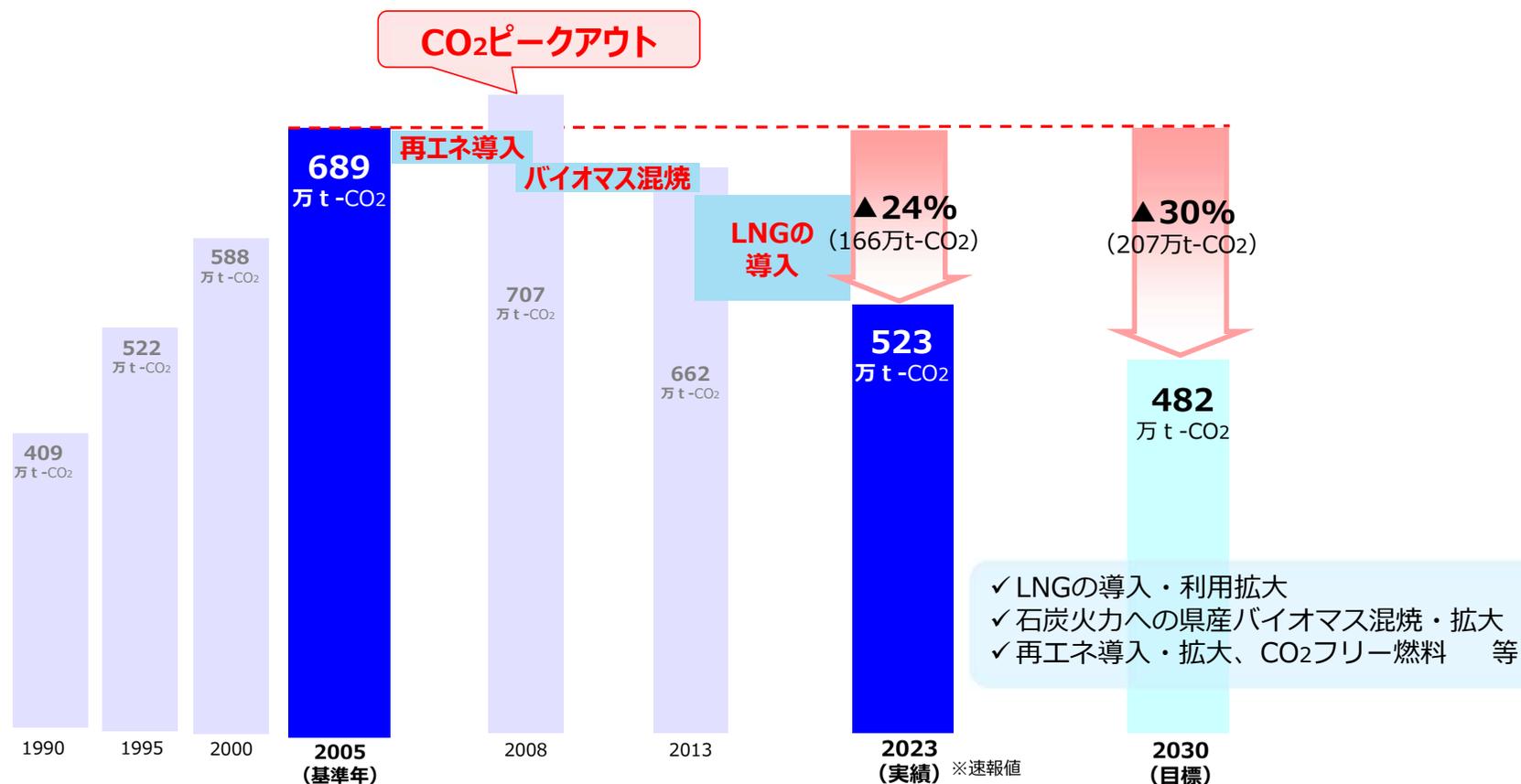
2050 CO₂排出ネットゼロに向けた取り組み ロードマップ

2020年12月に「沖縄電力 ゼロエミッションへの取り組み」を定め、「再エネ主力化」「火力電源のCO₂排出削減」に基づく施策を推進



CO₂削減の進捗と見通し

2023年度までに24%を削減
引き続き「2030年度▲30%」の目標達成にむけて取り組みを加速



カーボンニュートラル実現に向けた取り組み

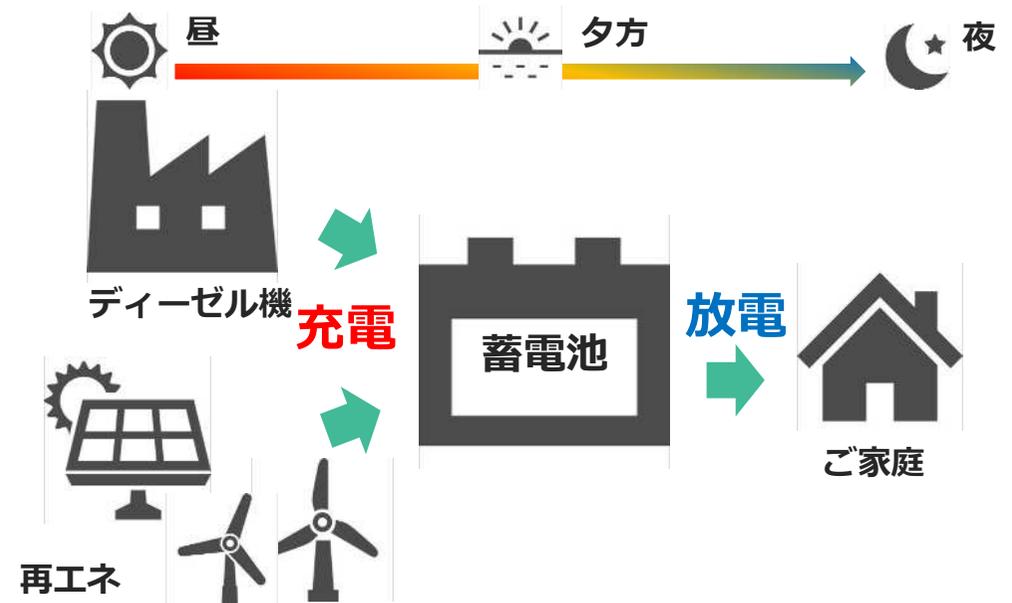
「再生可能エネルギーの主力化」に向けた取り組みを推進

可倒式風力



波照間島の電力を再エネ**100%**
(可倒式風車+MGセット+系統安定化装置)
で**約10日間**連続供給

宮古島での供給用蓄電池の導入



宮古島系統での再エネ導入拡大

カーボンニュートラル実現に向けた取り組み

「火力電源のCO₂排出削減」に向けた取り組みを推進

石炭火力での県産木質バイオマス混焼



沖縄県内の建築廃材等が原料
石炭に **3%混焼**

水素混焼発電実証試験の実施



吉の浦マルチガスタービン発電所で
天然ガスに水素を **30%混焼**

地域脱炭素の実現に向けた包括連携協定

電気を使用する需要サイドとも連携し、地域脱炭素社会の実現に取り組んでいる

包括連携協定締結状況：13件

| | |
|----|-------------|
| 行政 | 沖縄県 |
| | 浦添市 |
| | 沖縄市 |
| | うるま市 |
| | 名護市 |
| | 那覇市 |
| 大学 | 琉球大学 |
| | 沖縄科学技術大学院大学 |
| 企業 | りゅうせき |
| | 沖縄銀行 |
| | 拓伸会 |
| | 沖縄海邦銀行 |
| | 琉球銀行 |

学校や庁舎等への「かりーるーふ」導入



OISTとのカーボンニュートラル社会へ貢献する先行研究・新技術の共同開発など



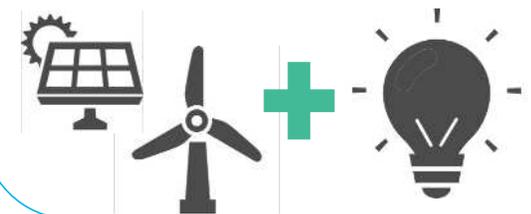
琉球大学と県産木質バイオマスの可能性調査（共同研究）

【草本系バイオマス】
ネピアグラス、ソルガムなど狭小県土に適した農作物を選定し、荒廃農地にて生産



「うちな〜CO2フリーメニュー」提供

CO2フリー価値付き電気料金



離島地域持続可能性推進に関するパートナーシップ協定

各自治体と協働し、離島地域の持続可能な地域振興・地域経済活性化を目指す



離島10自治体

連携



- ①地域社会が抱える課題の解決
- ②産業振興・創出、地域経済活性化
- ③人材育成・雇用創出・就業支援
- ④DXによる地域経済発展
- ⑤持続可能な地域づくり



地域とともに、地域のために

芸術・文化



▲おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション



琉球放送RBC 毎週日曜日

11:00~放送中!



▲ウチナー紀聞

スポーツ



▲おきでん旗争奪学童軟式野球大会



▲おきでん旗争奪 沖縄県なぎなた大会

地域社会



▲「おきでん対話旬間」ファミリーハウス「がじゅまるの家」の清掃



伐採樹木
提供



▲どうぶつスマイルプロジェクト

地域とともに、地域のために

青少年育成・教育



▲「青少年科学作品展」科学実験ステージショー



▲「青少年科学作品展」上位入賞者によるポスターセッション



▲おきでん電験3種対策講座



▲エネルギー・環境教育に関する出前授業

本日のご説明内容

1. 沖縄電力の概要

2. 事業毎の取り組み

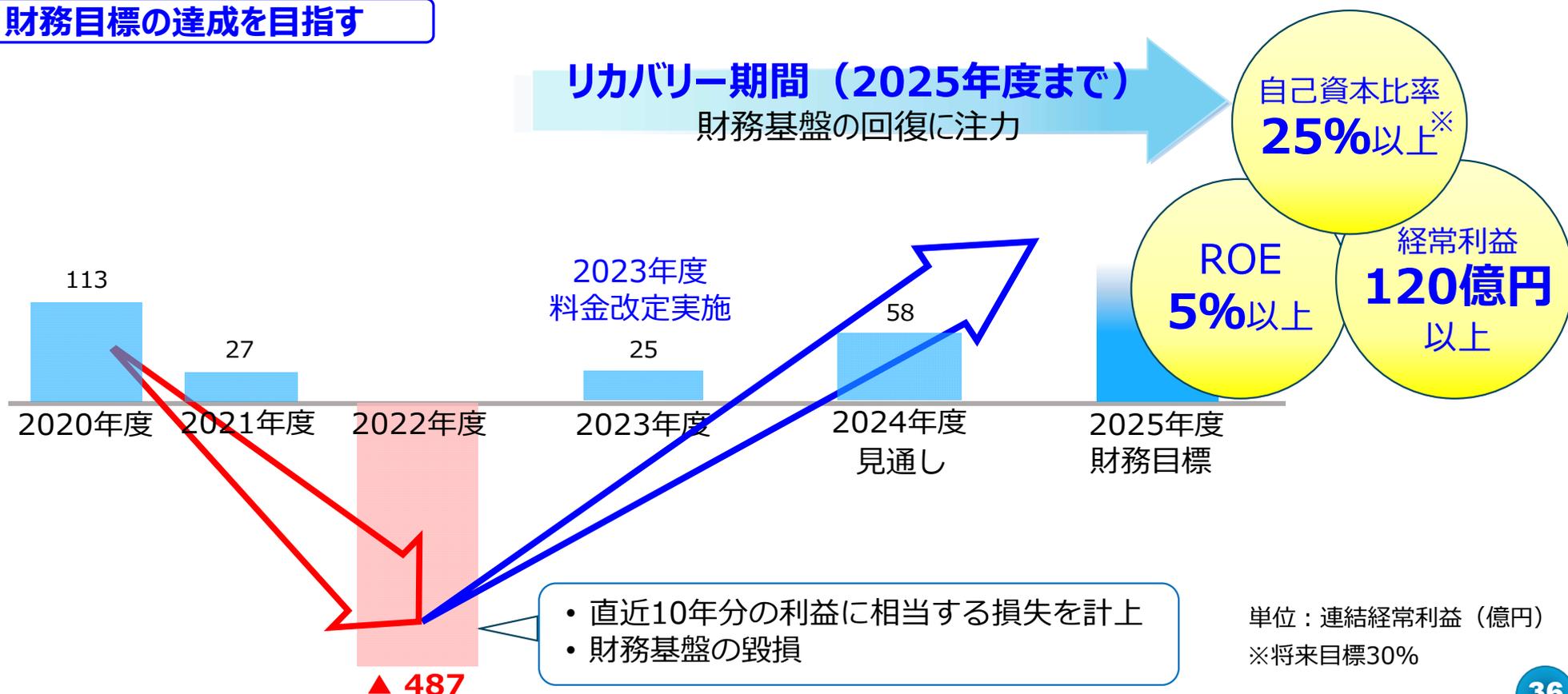
3. ESGへの取り組み

4. 業績・株主還元

財務目標と足許の業績

業績のV字回復、掲げた財務目標の達成に向けて取り組む

財務目標の達成を目指す



新たな“Challenge”

喫緊の課題である物価高対策として、「調達力」を抜本的に強化すべく
新たな“Challenge”として『**超・攻めの効率化**』に取り組む

超・攻めの効率化

調達活動の変革

- ・調達部門の強化
- ・積算スキルの向上 など

コストの最適化

- ・サプライチェーンの最適化
- ・使用頻度・数量の最適化
- ・材料、仕様の最適化 など

生産性の向上

- ・業務の見える化
- ・DX等の活用 など

更なるスキル向上

- ・基礎ビジネススキルの向上
- ・デジタルスキルの向上 など



中期経営計画に基づく 主な取り組み

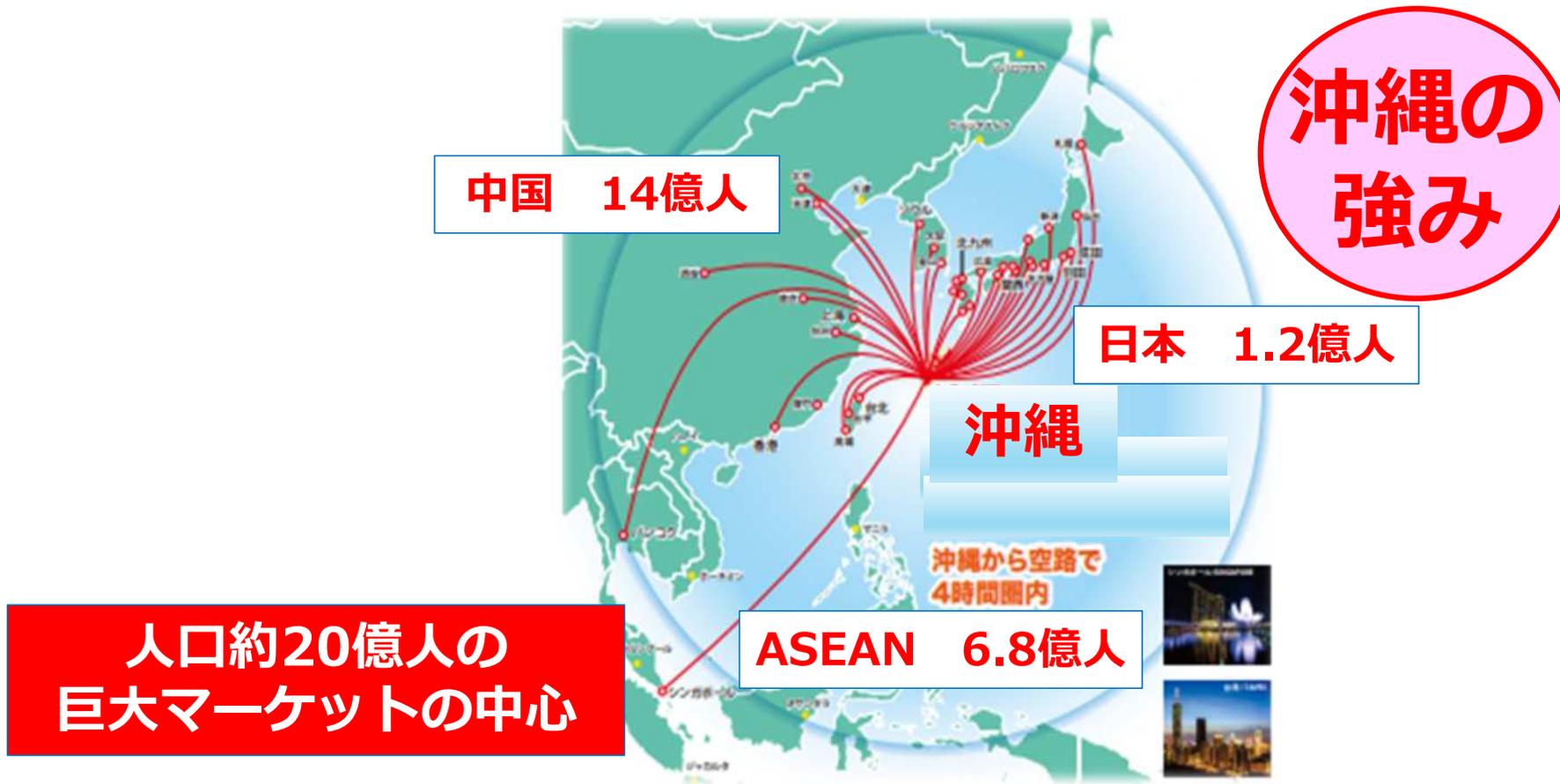
- エネルギーの安定供給
- カーボンニュートラルの実現
- 地域社会への貢献
- デジタル化と効率化
- 成長分野への投資



持続的な成長
企業価値向上

沖縄の長期的な成長性

地理的優位性などの沖縄の強みを活かした 沖縄県の経済成長が期待



出所：沖縄県企業立地ガイド

沖縄の長期的な成長性

沖縄の長期的な成長を通じてグループの持続的な成長・発展を目指す

テーマパーク開業 (2025年7月25日予定)



出所：JUNGLIA HPより

基地返還跡地

・ GW2050 PROJECTS



那覇新都心 出所：沖縄県駐留軍用地跡地利用の推進(概要)



首里城正殿 復元 (2026年竣工予定)

出所：国営沖縄記念公園 HPより



写真出所：沖縄タイムス、日本経済新聞

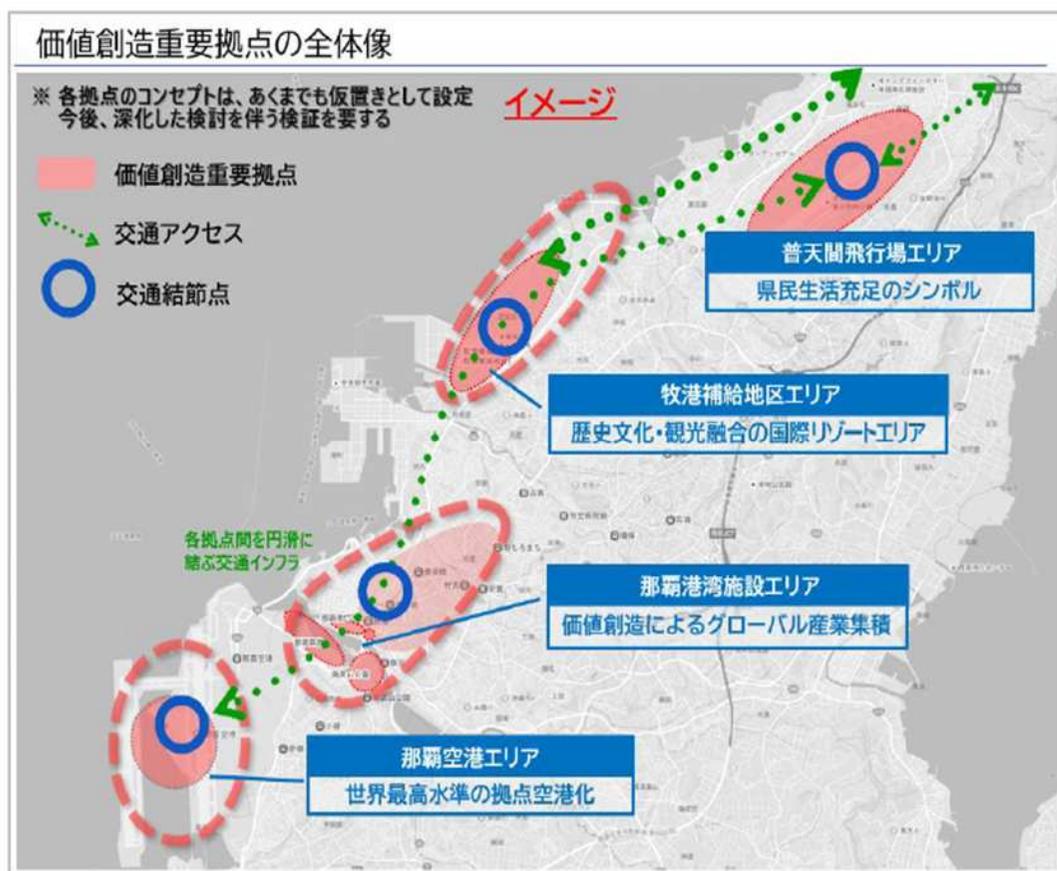
観光関連

- ・ 入域観光客数増
- ・ クルーズ船寄港回数増
- ・ 宿泊施設客室数過去最大更新

沖縄グループの
持続的な
成長・発展

GW2050 PROJECTS

基地返還跡地の一体的な利用と那覇空港の機能強化を図り、次代の沖縄の進化を象徴する「世界に開かれたゲートウェイ」としての将来像の具現化を図るプロジェクトが進行中

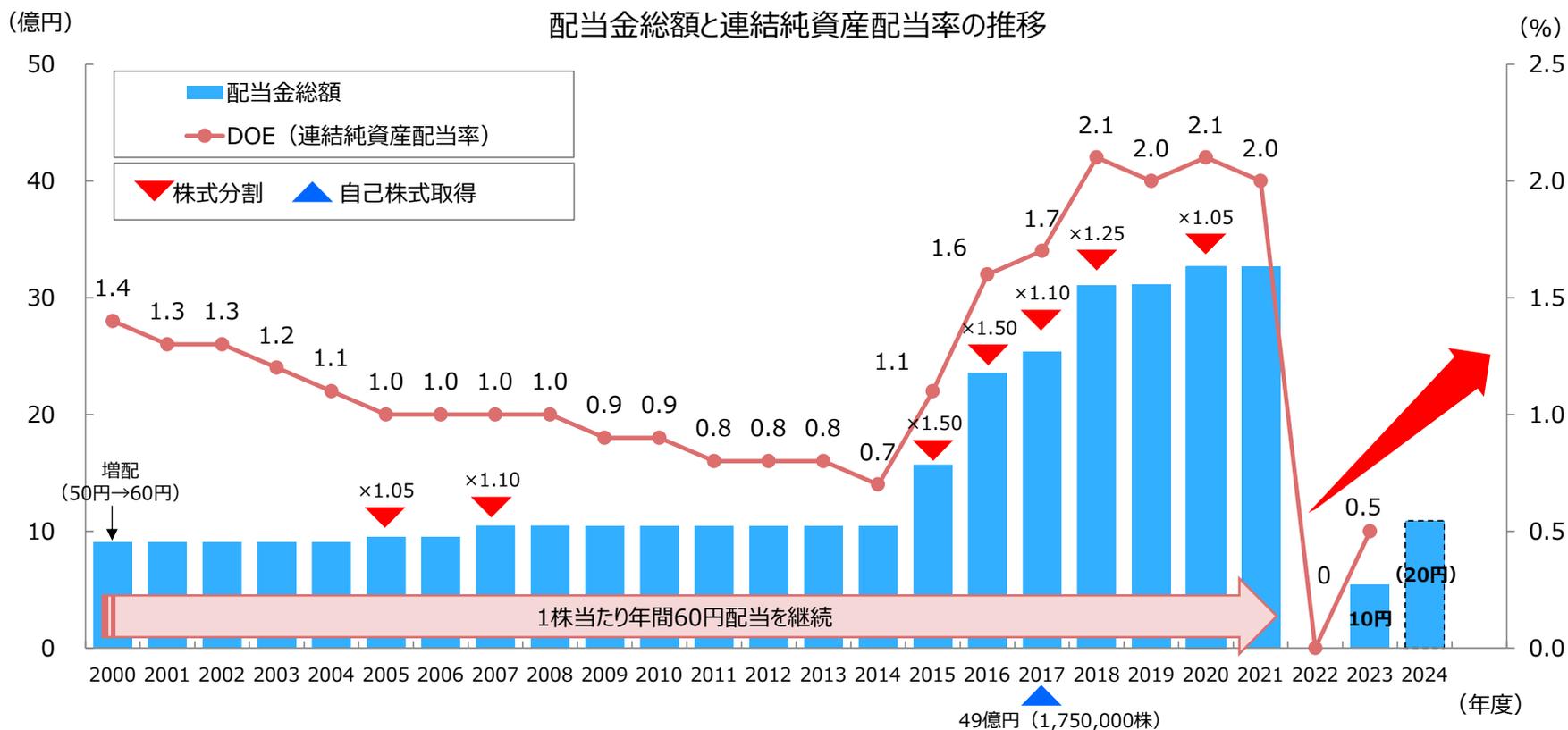


- 沖縄セルラー電話(株)
 - (株)國場組
 - 沖縄電力(株)
 - (株)琉球銀行
 - (株)沖縄海邦銀行
 - (株)りゅうせき
 - (株)沖縄銀行
- (五十音順)

株主還元方針

基本方針：「安定的に継続した配当」を基本とし「連結純資産配当率（DOE）2.0%以上」を維持

財務基盤の回復に注力するリカバリー期間においては、段階的に配当水準を引き上げ、期間終了後に、従来配当水準に戻すことを目指す



終わりに

当社ホームページでは株主・投資家の皆さまにお役に立てる情報を発信しております。
ぜひご覧ください。



(URL) <http://www.okiden.co.jp/ir/>



沖縄電力株式会社

地域とともに 地域のために

本資料に記載されている将来の業績に関する記述は、推測・予測に基づくものであり、これらの記述には潜在的なリスクや不確定な要因が含まれています。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い、変化することにご留意ください。

本資料に関するお問合せ先

〒901-2602

沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号

沖縄電力株式会社

経理部 予算財務グループ IR担当

TEL : 098-877-2341

FAX : 098-879-1317

Email : ir@okiden.co.jp